配付資料④

**令和５年度　区政会議に関するアンケートについて**

1. **アンケートの目的**

区政会議委員のご意見やご要望を伺い、反映させることで、区政会議のさらなる充実に取り組んでいくため。

1. **アンケート結果**
* 対　　　象：区政会議委員（24人）
* 実施時期：令和５年９月
* 回収状況：23人（回収率95.8％）

**【設問１】**

**住吉区区政会議は、現在、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされていると思いますか？**



**【設問２】**

**区政会議のより活発な意見交換に向けて、現在どのような課題があると思いますか？（複数回答可）**



**【設問３】**

**設問２のような課題について改善を図っていくためには、どのような取組や工夫が必要であると思いますか？**

|  |
| --- |
| ア　会議前に、十分資料を読み込む時間がない。 |
| ・資料の内容を動画で説明してWEBで配信してもらえると理解しやすい。 |
| イ　資料が多すぎる、または分かりにくい。 |
| ・資料は少なめの方が良い。同じような意見は1つにまとめても良いかと思う。・議題・焦点を絞る必要がある。・概要版や重点的に討議する事項を明示してもらいたい。・各会議の議事要旨を読み上げるのではなく、要点だけを述べ、懸案となる事項の説明を丁寧にしてほしい。・簡潔にするところは簡潔にしてもらえるとありがたい。 |
| ウ　意見を述べるために前提となる区の現状や行政のしくみ等についての知識が不足している。 |
| ・新委員や公募委員向けに区政についての説明会を開催する。・課題等を区民から意見として提示してもらい、それについて議論する。・資料等は十分準備されているので、自身の工夫が必要。 |
| エ　会議中に発言できる機会や時間が少ない。 |
| ・たくさんの方が意見を出せるように、会議全体の時間をもう少し長めに設定する。・個別だと意見を述べにくい人もいるかと思うため、グループワークがあればいい。・グループ討議など、発言しやすいように少人数での討議の場を設ける。・オンライン配信も始まったため、今後の動静をみてバージョンアップしていければと思う。・地活協ごとあるいは包括圏域ごとに話すのもおもしろそう。・各委員の意見を事前にまとめる。 |
| オ　特定の人だけが発言している。 |
| － |
| カ　意見交換を行いやすい配席になっていない。 |
| － |
| キ　区役所側の説明が長く、意見交換をする時間が短い。 |
| ・配付資料を一から説明するのではなく、委員が事前に目を通していることを前提に、数値の読み上げ等を省き、要点のみを簡潔に報告する。 |
| ク　区政会議の開催回数が少ない。 |
| － |
| ケ　意見を述べても、区役所側から明確な回答が期待できない。 |
| － |
| コ　意見を述べても、それがどう取り扱われているかが分かりにくく、区政に参画しているという実感が持てない。 |
| － |
| サ　実質的な議論が部会で行われており、本会議ではその報告が中心となるため、他の部会の議題について意見を述べづらい。 |
| ・各専門会議での議論のプロセスがわかる様に、議事録をもらえると理解が深まり、議論しやすくなる。 |
| シ　その他 |
| ・縦割りにならない様々な取組を区政会議に期待している。・他区の取組の概要版があればいいのにと思う。 |

**【設問４】**

**区政会議において、意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれていると思いますか？**



**【設問５】**

**設問４について、なぜそのように思いましたか？**

|  |
| --- |
| 肯定意見 |
| ・職員の方が真面目に対応しているから。・前回の会議で出された意見についての説明が適切にされているため。・資料等に（意見が）反映されているから。・運営側の皆さんが様々な意見などに答えようとしている姿勢を常に感じるから。・資料が早く届くため、検討しやすい。・意見シートや会議当日の質問、要望などに対しての回答はある程度いただいていると思ったから。・以前は意見を述べてもそれがどう取り扱われているかが分かりにくく、区政に参画しているという実感が持てなかったが、最近いくつか反映されていると感じる部分があったから。・前回の会議での区政委員からの意見がある程度反映された形で次の会議での議論を始めることができており、また、議長の議事進行も適切だから。 |
| 改善意見 |
| ・次回の資料に前回会議で出た意見を概略でいいから添付してほしい。・行政特有のオブラートに包んだような表現ですっきりしないことがある。・こちらの説明不足もあるのか、伝わっていないと思うことがある。（事実確認含めてしていただきたい）・何度も同じ意見が出ている。（数値目標の設定について等） |

**【設問６】**

**その他ご意見等**

|  |
| --- |
| ・子育て世代の意見がもっと必要。そのような人が集まる場所で意見を聞いたり、アンケートを取ってみるのはどうか。・大学の統合（市大・府大）について、学生・大学の先生方の声が私たちに届いてこないのはなぜかと思う。何年も前から話し合っているのではないか。・広報すみよしを活用し区や区民センターのイベントに参加をするように心がけよう。・委員の方々のご意見がそれぞれの考えや立場を反映されたものになっていて勉強になる。・配席の工夫が必要。・時間帯が微妙で参加しにくい日がある。トラブル等があると急に参加が出来なくなることが多い。・他の部会が活発なことはすばらしい。報告事項については、読むだけではなく、トピックスを伝えてもらえるとイメージがつきやすい。案件によっては、年1回でも全体で会議してもいいのではとも思う。防災会議は市内でもトップクラスの取組をされていると思う。区民の命に関わる事で実践されていることなどを全体で共有したい。・経営課題のプロセス指標について、区民意識調査での数値指標では計りにくいものがある。昨年度の指標で、目標値と大きくずれているものについて、本当に努力が足りなかったのか、施策が適切でなかったのかを再考し、指標設定が不適切であると考えられるものについては、計画していた事業の実施件数と（アンケート調査による）当該事業への満足度を組み合わせた指標を考えるなど、指標の設定についてさらに工夫をしてもらいたい。・子育て支援を各地域で実施しているが、その際に区役所の専門職が来られているので、お母さんひとりひとりに悩みが無いのか寄り添う方向性で接してもらいたい。・障がい者と高齢者の為のバスの移動について、府立急性期医療センターなど利用されている方が多い。住吉区の東西の交通が不便なため、以前あった赤バスのようなものを復活してほしい。 |